

NPO 法人住まいのホームドクター／設計者の会  
460-0017 名古屋市中区松原 1-17-6 朝日軒ビル3階

# HD ニュース

No. 56  
2018. 1. 15

## 今後の予定／於：事務所会議室

1月16日(火)18:00～ マンション・ビル大規模修繕研究会  
1月16日(火)19:00～ 研修会  
1月18日(木)18:30～ 木造技術研究会  
2月17日(土) 牡蠣と古建築ツアー(鳥羽)  
2月20日(火)18:00～ 相談委員会  
2月20日(火)19:00～ 研修会

## 新年のご挨拶

副理事長 森 登

開けましておめでとうございます。旧年中は当 NPO 活動へのご理解・ご協力・ご支援を頂き、誠にありがとうございました。本年は新しい活動に向けて頑張っていきますので、応援の程よろしく願いいたします。

昨年からインスペクター活動について協議を重ねてきました。その結果、相談委員会の中の「インスペクター部会」のような位置づけで、消費者向けの活動を行う方向性を確認することができました。それを受けて、3月10日(土)ブラザーコミュニケーションスペースに於いて、消費者向けのセミナー+相談会を開催することになりました。セミナーの内容は、櫻井委員に「中古住宅購入前の注意喚起」の意味も含めて、インスペクションの「重要性・必要性など」を判り易く講義してもらいます。更に、「インスペクションとリフォーム」について渋谷副理事長に、実施例を紹介してもらいます。後日詳細が決まりますから、会員皆様方のお知り合いの方面にも広報をよろしくお願いいたします

マンション・ビル大規模修繕研究会に於いては、修繕業務受注促進のチラシが、去年出来上がったことを受け、委員会メンバーにてチラシの戸別配布を行っています。

技術研修委員会+木造技術研究会では、新規展開を計っている地場産業メーカーとのコラボ企画の可能性を探っていきます。

情報委員会ではホームページの改定が進んでいます。特にトップに出てくる写真について、谷川委員から「会員の皆さんが評価する建築・空間の写真を載せたい」旨の要請が出ています。実施作品、風景、家具などを問わず、会員の皆さんが「優れた空間を持ち合わせている」と思われる写真を、事務局の方まで配信してください。ご協力お願いいたします。

さて話は変わりますが、先日(去年)知り合いの弁護士さんから「消費者(高齢者の一人暮らし)が、不必要な排水管リフォーム工事をされてしまい、詐欺まがいの被害にあっている可能性がある」との連絡を受け、現地調査に行ってきました。



更に別の弁護士さんから「消費者(高齢者の一人暮らし)のリフォーム工事の内容と見積内容が不鮮明で、過大請求を受けている可能性がある」との連絡が入り「今回のみならずこの先も含めて、相談者のアドバイザーを頼めるか」との問い合わせがありました。

コンクリート打設工事	リペア無し	1ヶ所		32,000	
門補強工事	足元スリカッパ	1ヶ所		51,000	
	(コンクリート打ち)				
アルミフェンス新設工事	リターン目隠しタイプ	10.1m	25,500	257,550	
	T-10 色:オールドブラウン				
ポスト取付工事					サービス
門脱着工事					含む
諸経費	ブロック処分費等	1現場		35,000	
	以下余白				

当 NPO では、このような役割を担った業務(住まい見守り隊・高齢者被害の見守り隊)の可能性があり、以前にも検討されたことがあったと記憶しています。私見ではありますが、今年はこの辺りの業務の可能性について積極的に検討していきたいと思えます。

去年の事務所移転に伴い、当 NPO の財政状況が落ち着きを取り戻しました。それをベースに今年は具体的な活動を実行します。

会員の皆様に於かれましては本来業務多忙の中、時間調整の上積極的にご参加いただきますようお願いするとともに、参加が難しい会員の方には側面サポートをよろしく願う次第です。

## 再び熊本へ

情報委員会 谷川照雄

2017年11月26日から11月27日の2日間、愛知建築士会尾北支部主催の熊本視察旅行に行ってきました。2017年1月に熊本を訪れたのですが、熊本市や益城町が現在どのような状況か関心があり、今回参加しました。

熊本に着いた私たちは、益城町の仮設住宅に向かい、熊本建築士会の方に案内していただき、仮設住宅の集会所となっている、4ヶ所ある“みんなの家”を見学しました。熊本建築士会の手によるもので、入居者が誰でも自由に利用でき、建物はどれも日差しがたっぷりと入るよう明るく、洒落たつくりになっています。その一つにはキッチンが設けられ、料理ができるよう設備も整っています。“みんなの家”では、入居者の皆さんが交流し、くつろいで過ごせるよう考えて作られています。その日も子供達が話をしていたり、別の“みんなの家”では、イベントの準備が行われていました。



みんなの家



更には賛助会の皆様方にも深いご理解とご支援を重ねてお願いいたします。

お願いすることばかりで大変恐縮ではありますが、新年の挨拶とさせていただきます。

次に、先回、見ることのできなかった上益城郡益城町の、上陣(かみじん)地区の横ずれ断層を見ました。並行する畑のあぜ道が何本も同じように横ずれを起こし、地面が激しく動いたことがわかります。

現在、この断層は町指定文化財として整備登録され、国天然記念物として指定される予定になっています。

あぜ道の横ずれ



護岸ブロックの崩壊・住宅の傾き



そして付近にある住宅は、倒壊は免れたものの地震当時のままでしょうか、修復されず傾いたままになっています。窓ガラスには、飛散防止のためにテープが貼ってありました。付近の電柱は傾き、電線は垂れ下がったままで、注意して見ると、護岸ブロ

ックには大きな亀裂が入っていたり崩れかかったりしています。震災から一年経ったとは思えぬほど、被害の状況がよくわかります。行くことはできませんでしたが、他の地区にも同じような被害を受け、しかも手つかずの状態に残っている建物等がたくさんあるのではないかと思います。

この日最後は、休日にも拘わらず益城町の職員から、益城町の皆さんの置かれている状況や、復興にはこの先時間がかかるが、少しずつでも取り組んでいかなければならない等と、これからの計画や予定などを話していただきました。当会のホームページに、“平成 28 年熊本地震／震度 7×2 の激震”パンフレット (PDF) を掲載します。ぜひダウンロードしてお読みください。

“なんでもない毎日が宝物”この言葉が身にしみます。

翌 27 日はガイドの案内で、熊本城近辺を 3 時間ほど歩きました。熊本城では、前回訪問した時には入れなかった場所に、ずいぶん近くまで行くことができました。天守閣は現在工事の囲いがしてあり、そ



の姿を見ることはできません。石垣や塀はまだ崩れたり倒れたままになっています。今回、<sup>いぬいやぐら</sup>戌亥櫓では堀の下まで行くことができ、間近に崩れた櫓の石垣を見ることができました。復旧工事はまだ始まったばかりです。熊本城に隣接する細川刑部邸の復旧も進んでいません。倒れた塀の上には、紅葉が鮮やかに映え、とても寂しい気分になります。



塀が倒れたままの細川刑部邸

熊本城に戻り、隣接する桜の馬場 城彩苑で昼食をとった後、熊本空港へと帰路につきました。

大好きな熊本、きっとまた来ます。



■相談委員会 12/19 18:00～19:00

電話相談報告。HPのQ&A原稿について協議。  
3/10(土)開催予定のセミナーの骨子+内容を協議。  
無料電話相談の担当者決め。

■研修会 12/19 19:00～19:30

「名古屋城木造建て替えについて」講師：滝井幹夫  
終了後に忘年会、賛助会の前田工務店・奥田氏参加。

■木造技術研究会 12/21 18:30～19:30

「世界で一番やさしい木造3階建て」読み合せ。  
次回、研修旅行先について。

■三役会 1/4 18:30～20:30

会員状況・収支報告、HP・HD ニュースについて、  
3/10(土)セミナーの方向性・告知先を協議。新規  
事業(愛知県陶器瓦工業組合などとのコラボ事業。  
空き家・高齢者独居などの見守り隊など)について。

**2月17日(土)牡蠣食べ放題と古建築探訪ツアー(旧鳥羽小学校、鳥羽城址、賣日館)の日帰りバス旅行を開催します。金山駅イオン金山店前集合。参加費:12,000円程度(参加人数により変動)。参加希望の方は事務局までご連絡下さい。詳細はメール参照。**

